



沖縄県土木建築部
南部土木事務所
所長 仲嶺 智

南部土木事務所の概要

はじめに

南部土木事務所は、県都那覇市の旭町に位置し、沖縄本島南部4市3町、 周辺離島地域の1町6村にわたる行政区（合計面積約354.96 km²（県全体15.5%））、人口約60万人（同40.5%）を所管区域として、県土木建築行政の出先機能を果たす役割を担っております。

管内は、那覇市を中心とする都市地域や、豊見城市、南風原町等の都市近郊地域、南城市、八重瀬町等の郊外部農住地域、更に南・北大東島、久米島、慶良間諸島等の離島地域などがあり、人口及び都市機能が集中した都市部と地理的ハンディを抱える離島地域などを包含する多様な地域特性により構成されています。

当事務所においてはこれらの各生活圏の地域特性や社会環境の変化を踏まえながら、希望と活力にあふれつつ心豊かで、安全・安心・快適に暮らせる豊かな島を目指して、地域の皆様と連携・協働を図りながら、道路・港湾・空港等の交通基盤をはじめ、河川・海岸・公園・土砂災害防止施設等の諸施設の整備充実を図るとともに、既存施設の安全確保やその機能が十分に発揮できるよう適切な維持管理に努めております。

この事業概要は、当事務所管内の土木建築行政を紹介するものであり、ご活用頂ければ幸いです。

令和6年8月

沖縄県土木建築部南部土木事務所
所長 仲嶺 智

